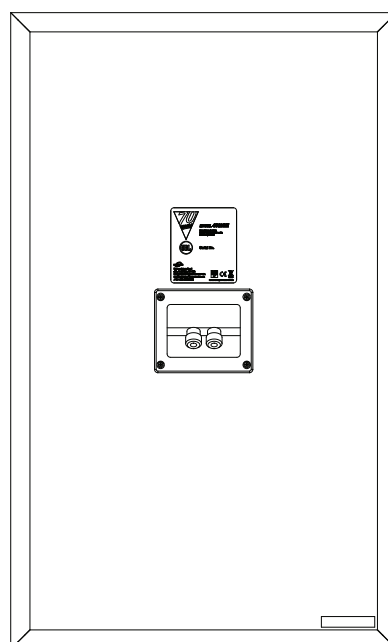
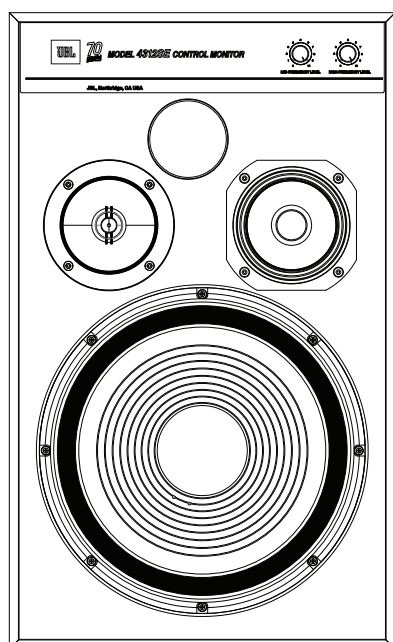




MODEL(モデル) 4312SE

12インチ (300mm) 3ウェイ スタジオモニター



取扱説明書

はじめに

この度はJBL® 3ウェイ スタジオモニター 4312SEをご購入頂きまして誠にありがとうございます。

JBLは70年以上に渡り、世界中のコンサートホール、レコーディング・スタジオ、映画館用のスピーカーを提供し続けてきました。それは一流のレコーディング・エンジニア、アーティストたちからの厚い信頼の証でもあります。4312SEは、1968年に発売されたオリジナルモデル4310 コントロールモニターから受け継いだシンボリックな12インチ (300mm) 径ウーファー採用の3ウェイ構成を採用しています。低音域用ユニットに1200-FE 300mm径アクアプラス・コーティング・ストレートコーン・ウーファー、中音域用ユニットには105H-1 125mm径ポリマー・バックコーティング・ペーパーコーン・ミッドレンジ、そして高音域用ユニットには054Al-Mg 25mm径アルミ・マグネシウム合金ドームツイーターを採用しています。また、4312SEでは新しいウーファーに合わせて新しく設計したネットワーク回路を採用。歴史的ヒットモデルであった4310や4311の音質的特色に近づけるため、伝統であったウーファーのフルレンジ接続をあえて止め、ウーファーにローパスフィルターを追加したピュアな3ウェイ・ネットワークに変更しています。JBLモニタースピーカーの魅力を再認識し、その真価を存分に堪能することができる4312SEで未永く音楽をお楽しみください。

パッケージの中身

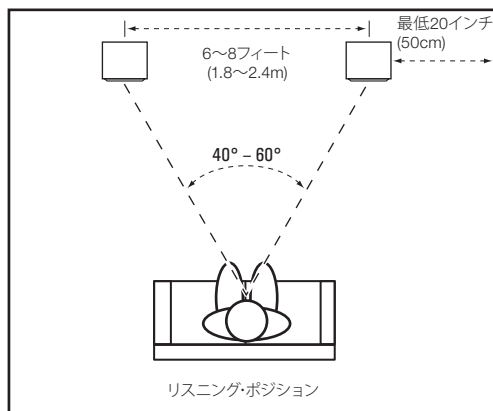
JBL 4312SEラウドスピーカーは連続するシリアル番号の付いた左右対称の一对のスピーカーとして販売されます。外箱が、取り外し可能グリル付きのシングル・ラウドスピーカーの入った2つの内箱を保護します。

設置について

注意:4312SEの重量はおよそ25KG (1本) です。スピーカーを棚やスタンドに設置する前にその場所が十分に耐えられることを確認してください。

スピーカーの設置位置を決定する前に、部屋をよく見て、イラストを参考にして設置場所を確認してください。

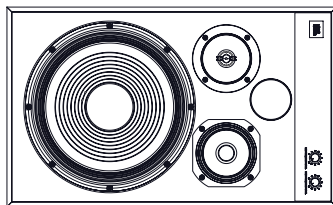
- パワーアンプ、ヒートレジスター、発熱量の多いパワーアンプやストーブの近くには置かないでください。
- 湿気やホコリの多い場所には置かないでください。
- 直射日光またはその他強い光が当たる場所に設置しないでください。
- 左右のスピーカーの距離を調整してください。スピーカーの距離はお部屋の環境により異なりますが1.8mから2.4m離して設置することをおすすめいたします。
- 左右のスピーカーとリスナーをつなぐ直線の内角が40度から60度の場合、最も正確なステレオ・サウンド・ステージが再生できるように設計されています。
- ツイーターがほぼ耳の高さになるようにスピーカーを設置してください。
- 一般的に、スピーカーが壁または部屋の隅に近づくほど低音は増加します。左右の壁からは、約50cm以上の距離を確保することが理想的です。



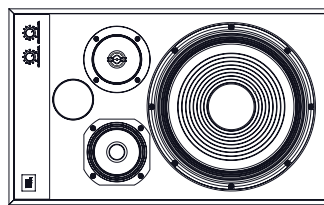
左右スピーカーの設置

4312SEは左側にツイーターがあるスピーカーと右側にツイーターがあるスピーカーの左右対称1ペアで梱包されています。どちらを左用、右用のスピーカーにするかはリスニング・ポジションまでの距離やお部屋環境などに合わせてお客様自身が決めていただく仕様になっています。

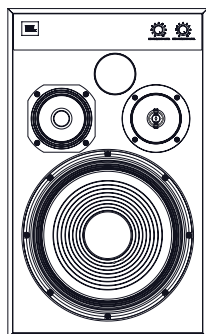
各スピーカーのツイーター間の距離、およびリスナーから各ツイーターへの距離を判断する場合、通常は、正三角形を作るようにラウドスピーカーを設置するのが最良です。リスニング・ポジションまでの距離が近い場合、スピーカー間の距離が比較的近い場合などはツイーターが内側になるように設置することをおすすめいたします。このポジショニングは、音圧反射率の良い部屋、またはスピーカーが棚かサイドウォールの近くに設置されている場合は適切です。

横向き:

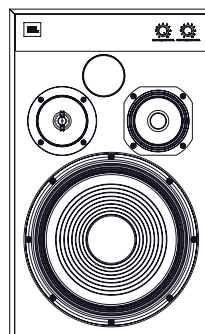
左チャンネル



右チャンネル

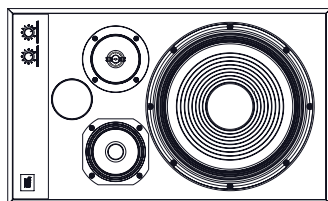
縦向き:

左チャンネル

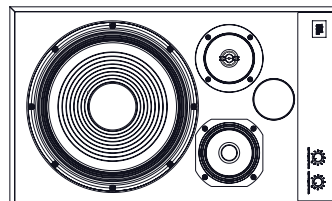


右チャンネル

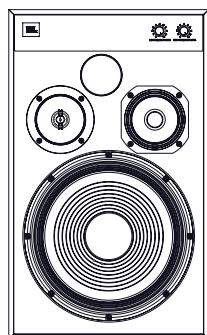
リスニング・ポジションがスピーカーから離れている場合、スピーカー間の距離が離れている場合などはツイーターが外側になるように設置することをおすすめいたします。このポジショニングの結果、サウンドステージはより広くなりますが、適切なセンターでの音像を維持するため、左右チャンネル・ラウドスピーカーをもう少し大きく内側に向ける必要がある場合もあります。このポジショニングは、音響を吸収する部屋、またはスピーカーが長方形の部屋の長い方の壁に沿って設置されている場合は適切です。

横向き:

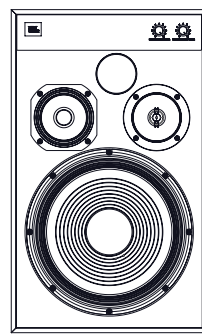
左チャンネル



右チャンネル

縦向き:

左チャンネル



右チャンネル

接続

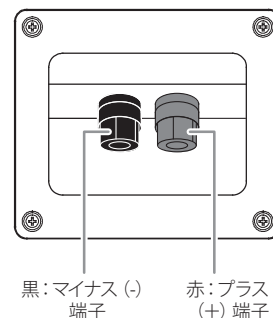
注意:スピーカーをアンプに接続する場合は、必ず電源を切ってから作業を行ってください。電源を入れたまま接続を行うとアンプやスピーカーを破損する恐れがあります。

スピーカーとアンプにはプラスとマイナス(「+」と「-」)に対応する接続端子があります。4312SEには色分けされた接続端子が付いています。「+」端子は赤色で、「-」端子は黒色です。右のイラストをご覧ください。

4312SEは、「+」(赤色)端子のプラス電極の電圧がスピーカードライバーを外向きに(部屋に向かって)動かすように設計されています。

極性記号付きの高品質スピーカーケーブルの使用をお勧めします。通常、突起部または記号付きのケーブルがプラス電極(「+」)と考えられます。

確実に適切な極性にするため、スピーカーの「+」(赤色)端子にアンプまたはレシーバーの背面にある各「+」端子を接続してください。同様に、「-」(黒色)端子も接続してください。レシーバーまたはアンプの取扱説明書を読んで接続手順をご確認ください。

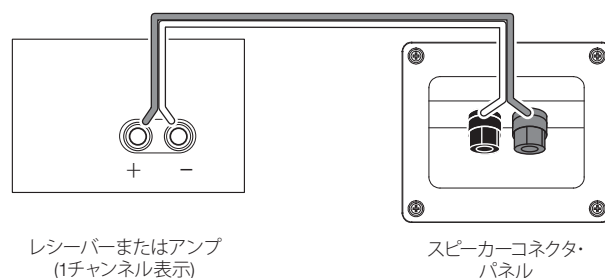


基本的なシングルワイヤー接続

右のイラストに示されているように、アンプを各スピーカーに接続してください。

重要:スピーカー本来のクオリティを引き出せない可能性がありますのでスピーカーを逆相にして接続しないでください。

4312SEの金メッキのスピーカー端子は様々なタイプのワイヤーコネクタに対応しています。裸線、スパーダコネクタ、ピンコネクタ、およびバナナコネクタです。



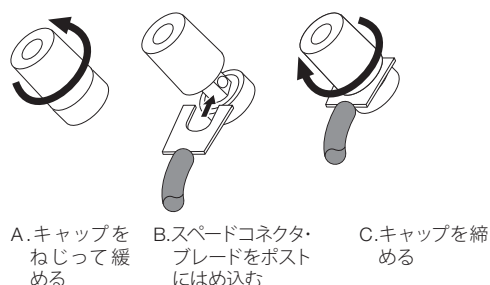
裸線またはピンコネクタの使用:

重要:(+)と(-)の線、またはピンが互いに、あるいは他の端子と接触していないことをご確認ください。配線に触れると回路がショートし、レシーバーまたはアンプが破損する可能性があります。

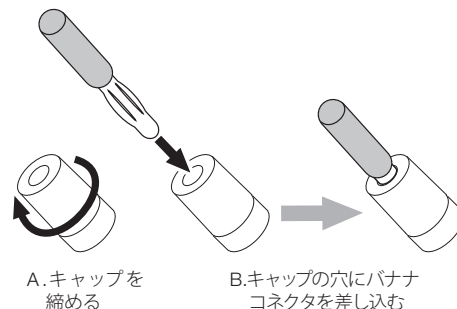


スパーダコネクタの使用:

重要:(+)と(-)のスパーダコネクタ・ブレードが互いに、あるいは他の端子と接触していないことを確認してください。ブレードに触れると回路がショートし、レシーバーまたはアンプが破損する可能性があります。



バナナコネクタの使用:



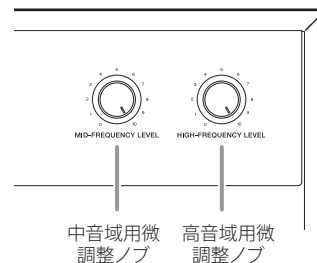
アッテネーターの調整

4312SEはフロントパネル調整ができ、ウーファーに対してミッドレンジ・ドライバー(MF)およびツイーター(HF)のレベル調整が可能です。

部屋の音響特性またはお好みに合わせてこれらのコントロールを使用し、スピーカーのサウンドを調節できます。「センター」のデフォルト位置はつまみの印をNo.5の方向に合わせた位置です。

一般的にスピーカーは、使用開始後1～2ヶ月の間に振動系がこなれ、レベル、音質が安定してきます。この間、使用時間の経過とともにレベルバランスが変化しますので、レベルの変化に伴い再度調整することをおすすめいたします。

注:フロント・コントロールパネル・ラベルとバックパネル・モデル・ネームプレートには保護プラスチックフィルムが貼られています。設置の際にフィルムをはがすことができます。



スピーカーの手入れ

- お手入れの際は、乾いた布でキャビネット表面を掃くようにホコリを取り除いてください。湿った布やクリーニングペーパーなどを使用すると、キャビネット表面のツヤが落ちることがあります。
- ベンジン、塗料用シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。キャビネットの近くで殺虫剤をスプレーしないでください。
- グリルネットにホコリなどが付着した場合は、電気掃除機を使用してホコリを吸い取ってください。
- 色落ちしたり、色が均一でなくなる可能性があるため、グリルを水洗いしないでください。
- ウーファーの表面とミッドレンジコーンにほこりがついた場合、柔らかく乾いた筆などを使えば、丁寧に掃除ができます。湿った布を使わないでください。
- ツイータードームには絶対に触れないでください。

仕様

システムタイプ	3ウェイ スタジオモニター
ウーファー	1200FE-8W 300mm径アクアプラス・コーティング・ストレートコーン・ウーファー
ミッドレンジ	105H-1 125mm径ポリマー・バックコーティング・ペーパーコーン・ミッドレンジ
ツイーター	054Al-Mg 25mm径アルミ-マグネシウム合金ドームツイーター
インピーダンス	6Ω
推奨アンプ出力	10～200W RMS
出力音圧レベル(2.83V/1m)	90dB
周波数特性	44Hz～40kHz(-6dB)
クロスオーバー周波数	640Hz, 5kHz
コントロール	MFおよびHFドライバー用アッテネーター
コネクタタイプ	5ウェイ・バインディング・ポスト
仕上げ	黒のグリルと特別な70周年記念バッジ付きのブラックアッシュ調仕上げ
寸法(幅×高さ×奥行き)	362×597×298(グリル含まず)/301(グリル含む)mm
重量	25.2kg(グリル含む)/1本

Please visit JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM for additional language support on the user manual.

Veuillez visiter JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM pour obtenir le mode d'emploi en d'autres langues.

Para obter o manual do usuário em outros idiomas, acesse JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM

Ga naar JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM voor de handleiding in andere talen.

Gå til JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM for bruksanvisning på flere språk.

Если вам требуется дополнительные версии руководства пользователя на других языках, посетите сайт JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM.

別の言語に対応したユーザーマニュアルを読むには、JBL SYNTHESIS.COMにアクセスしてください。

사용자 설명서에 대한 추가 언어 지원은 JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM에서 확인하십시오

请访问 JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM 以获取其他语言版本的用户手册。

Visita JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM para obtener el manual de usuario de soporte en idiomas adicionales.

Weitere Sprachfassungen der Bedienungsanleitung findest Du unter JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM.

Si prega di visitare JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM per i manuali di istruzioni in altre lingue.

Jos tarvitset ylimääräistä kieleen liittyvää tukea käyttöohjeesta, käy osoitteessa JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM.

Gå ind på JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM for at se betjeningsvejledningen på flere sprog.

Gå till JBL.COM / JBLSYNTHESIS.COM för mer information om språk i användarmanualen.

Торговая марка:	JBL
Назначение товара:	Пассивная акустическая система
Изготовитель:	Харман Интернешнл Индастриз Инкорпорейтед, США, 06901 Коннектикут, г.Стэмфорд, Атлантик Стрит 400, офис 1500
Страна происхождения:	Мексика
Импортёр в Россию:	ООО Внешторг-Юг, Россия, 171640, Тверская область, г.Кашин, ул. Карла Маркса, д.57А
Гарантийный период:	1 год
Информация о сервисных центрах:	http://absolut-audio.ru/Servis/ тел. +7 (495) 995-10-80
Срок службы:	5 лет
Срок хранения:	не ограничен
Условия хранения:	Стандартные при нормальных значениях климатических факторов внешней среды
Номер документа соответствия:	Товар не подлежит обязательной сертификации
Дата производства:	Дата изготовления устройства определяется по двум буквенным обозначениям из второй группы символов серийного номера изделия, следующих после разделительного знака «-». Кодировка соответствует порядку букв латинского алфавита, начиная с января 2010 года: 000000-MY0000000, где «M» - месяц производства (A - январь, B - февраль, C - март и т.д.) и «Y» - год производства (A - 2010, B - 2011, C - 2012 и т.д.).

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	目标部件	有害物质或元素					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
电路板	印刷电路板, 电路板上的电子零件 (不包括特定电子零件), 内部相关连接线	X	0	0	0	0	0
箱体	外壳, 面板, 背板等	X	0	0	0	0	0
特定电子零部件	变压器, 保险丝, 大型电解电容, 电源插座	X	0	0	0	0	0
附件	电线, 说明书, 包装等	X	0	0	0	0	0

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。



在中华人民共和国境内销售的电子电气产品上将印有“环保使用期”(EPUP)符号。

圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。



ハーマン・インターナショナル株式会社(HARMAN International, Incorporated)
8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA
www.jbl.com www.jblsynthesis.com

© 2016 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社)。無断複写・転載を禁じます。

JBLは、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ 株式会社(HARMAN International Industries, Incorporated)の、米国および/またはその他の国々の登録商標です。

特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。

CE EAC パートNo.950-0536-001概要.A